



みんなが主役 豊岡小

大 楓



平成27年6月2日 No.6
銚子市立豊岡小学校 加瀬 敦

衣替え

今年の5月はほとんどの日が20度を超え、「夏日」も2日あり、暑い日が続いています。まるで、夏が到来したかのようです。6月も暑い日が続くとこの予報があり、熱中症にも注意していきたいと思えます。

さて、学生や企業など、6月1日から「衣替え」となります。この習慣は平安時代の宮中行事から始まり、明治時代に官公庁・企業・学校が毎年6月1日と10月1日に衣替えを行うようになったそうです。最近では、クールビズということばが生まれ、官公庁や会社などで暑さ対策のため軽装化を実施しているところもあります。

小学校では、「衣替え」という習慣はありません。6月は初夏・梅雨の時期となります。気温や湿度が高くなり、蒸し暑い日も予想されます。その日の天気に応じて衣服を調節したり、ハンカチやタオルを持参し、汗の始末をしたりできるよう、ご協力をお願いします。

朝の校庭の様子

陸上大会が終わり、陸上部の解団式を行った次の週の朝のことです。子どもたちは朝早く登校し、朝の会が始まるまでの間、友だちと遊ぶために校庭に出てきたのだらうと思っていました。すると、4～6年生の子どもたちは陸上練習があった時と同じように、まるで部活動のウォーミングアップを始めたかのように校庭を走りだしたのです。私はこの姿に驚きました。陸上練習が終わっても体力づくりを続けようとする態度に感心しました。1～3年生も、毎朝、校庭に出て縄跳びや登り棒、ドッジボール等の運動に取り組んでいます。このように運動に親しみ、継続することにより、体力もつき、集中力や持続力も向上していくと考えられます。今後も朝の運動を奨励していきたいと考えています。

体力づくりを終えた後は、学年の壁を越えて、遊ぶ姿があり、全校児童の仲がよいことも再確認することができました。



バスケットボール部結団式

6月1日(月)の朝に、4～6年生の児童が参加して、バスケットボール部の結団式を行いました。10月31日・11月1日に開催される小学校親善ミニバスケットボール大会に向けての練習を開始しました。

結団式では、男子部長の小池昴琉さん、女子部長の渡辺理紗さんがそれぞれ目標を発表してくれました。2人の発表にはバスケットボール部の部長として活動をリードし、部員のみんなと協力しながら、よりよい活動をしていこうとする意気込みが感じられました。2名の部長を中心に、バスケットボールの技術と体力の向上に熱心に取り組んでくれることと思えます。

1日の放課後の練習は、最初に個人の目標の発表から始まりました。ほとんどの児童が「一生懸命に練習し、シュートやドリブル、ディフェンスなどを上達したい」「試合で得点を入れたい」などを目標にしていました。また、一人一人の発表も大きな声ですることができました。その声の大きさに本人のやる気や真剣さが表れていました。また、発表の後にみんなから「がんばれ」と励ましの声がかかり、とてもよい雰囲気練習が始まりました。その後はフットワークと基本的な技術練習に意欲的に取り組んでいました。これからのバスケットボール部の活躍に期待しています。

